

令和2年度 東保育所拠点事業報告

《子育て支援センター事業報告》

1. 事業総括

(1) サービス事業

令和2年度はコロナ禍により、様々な制約を受けての開所となりました。感染防止対策段階が進むと予約制にしましたが、制限されても利用されているほとんどの方々には「開いているだけでもありがたい」と、理解を示され、入室時の検温、手指消毒、定期的な換気など感染拡大防止にご協力していただき、予約制にも関わらず毎日利用がありました。全体的には、午前午後とも毎日利用があり、在宅親子の心の拠り所として、支援センターは地域の子育て家庭には必要な場所であることを実感いたしました。

(2) 人財育成事業

町の専門機関による研修や合同研修会などにも参加して、担当職員の専門性を高めてまいりました。また、園内研修によるケース会議では、乳幼児健診等や保育情報を共有したり、他の保育士の意見も取り入れた保護者支援やアドバイスをを行い、信頼できる関係作りを培っております。

(3) 施設整備事業

計画はありませんでしたが、コロナ補助金で空気清浄機や棚、保存庫、絵本や玩具などの充実を図りました。

令和2年度に実施した個別の事業の詳細及び成果等は以下の通りです。

【サービス事業】

子育て親子の交流の場の提供と交流の促進	・子育て支援室『すくすく』を常時、開所しました。 (9:30~11:30 13:00~16:00) 在宅保護者のニーズに合わせて時間設定した事で、在宅親子のライフスタイルに合わせてご利用されるようになりました。町県外から嫁がれた保護者の方が特に多く来所され、心のよりどころとして午後の利用も午前と対等に増え関わる事で、不安感の軽減に努めました。育児相談も多く、他の保護者の話しを聞いて安心されるケースもあり、母親同士のよいコミュニケーションの場となっております。
---------------------	---

	<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各保育所に開放日を設けています（月 1 回 9：30～11：00） <ul style="list-style-type: none"> いわみ西保育所・・・親子サロン 東保育所・・・わくわくデー 日貫保育所・・・ピヨピヨデー <p>開放日は、同年齢の子どもの発達を知ることができたり、入所前に保育所の様子や行事を知ってもらえる機会となっておりますが、コロナ禍で各保育所共年間 7 回ずつ（日貫保育所 8 回）の開放となりました。</p>
<p>子育てに関する 相談・援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> 来所、電話相談を行いました。（9：00～17：00） <p>《主な内容（48件）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの発達、病気、生活について 予防接種、食事や離乳食、歯について 夜泣きについて 兄弟への対応のしかたや育児について 一時預かり保育について（仕組みや登録、申し込み等について） 入所について <p>育児や発達に関連した相談内容が多いですが、相談内容によっては、他の関係機関（福祉課・保健課栄養士・保健師・保育所長）などに、その場ですぐに連携を取りつけるようにしたことで、大きな安心に繋がりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健課による乳幼児健診に参加しました。 <p>健診の参加は、支援センターを幅広く在宅親子の方に知ってもらう機会でもあり、また、保健課と子どもの発達や家庭の状況等の情報交換や連携を図る事で、在宅親子だけでなく保育所の子育て支援にも繋がりました。</p>
<p>地域の子育て関連 情報の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> 機関紙『すくすく』『月の行事』の発刊をしました。 毎月、在宅親子全戸に配布しております。 はじめての保護者に『子育て支援センターのご案内』を送付しました。 無線放送にて活動の情報提供や参加の呼びかけをしました。 広報誌『さくらだより』に情報提供をしました。 子育てに関するイベントの案内配布をしました。 行政と連携して漏れのないよう情報の提供をしました。

子育て及び、子育て支援に関する講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・アートデー、わらべうたとママの心こころころ、絵本の紹介 ・3B体操を実施しました。 ・出前講座（ベビーマッサージ・歯の話・離乳食の話・身体測定）専門の講師の方や役場保健課職員により実施し、親子や参加した保護者同士のつながりを深める時間となりました。 *感染段階により中止をした月もありました。 ・コロナ禍により感染防止の為、飲食に関わるクッキングデーは中止としました。
地域支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に出向き、子育てサークルの援助を行いました。 ・コロナ禍により、予定していた“希望の郷”や“稲積邸”での地域の方々との交流、『わくわくフェスタ』も中止となりました。

【人財育成事業】

① 事業所外研修

計画上の研修	対象者	参加者数	実施した内容・成果等
子育て支援担当者研修への参加	保育士	なし	・コロナ禍の為、参加を見合わせました。

② 事業所内研修

計画上の研修	対象者	参加数	実施した内容・成果等
集合研修	全職員	3名	・救急法による蘇生法や連携の仕方など事例を交えて実践的な学びとなりました。
石見さくら会 保育研究会	全職員	2名	・コロナ感染防止対策として、研修はありませんでしたが、まとめの会で事業報告をして、子育て支援センターの取組みや結果を周知いたしました。

③ その他の取組事項

計画上の取組事項	実施した内容・成果等
専門機関との連携 及び情報交換	<ul style="list-style-type: none"> ・保健課の保健師・歯科衛生士・栄養士との情報交換の会議を年2回持ちました。(4月・10月) ・他の支援センターより機関紙を送っていただき、情報交換を行いました。 <p>※専門の担当者ならではの目線で支援センターに情報提供をして頂き、参考になりました。保健課とのつながりができていることも保護者から、信頼を得ることができました。</p>

【施設整備事業】

計画上の施設整備等	実施した内容
	特に計画はありませんでした。
計画外の施設整備等	実施した内容
<ul style="list-style-type: none"> ◎除菌空気清浄機の購入 ◎絵本や棚、保管庫の購入 	コロナ禍の補助金で予算を頂きましたので、除菌空気清浄機の購入、年度末に絵本や棚や玩具、マスクや消毒用アルコールの収納用に保管庫を購入しました。

3. 要員（人員）体制の総括

午後の利用者は増えましたが、人員体制を十分整えて業務を遂行することができました。

【要員状況表】

職 種	計 画		実 績		
	人 員	常勤換算数	人 数	常勤換算数	計画に対する% 充足率
保育士	3	1.5	3	1.8	120%
保育補助	2	0.8	2	0.8	100%
計	5	2.3	5	2.6	113%

以上